

特 集 号

広報ひらつか

第二次平塚市総合開発計画

昭和55年8月11日／神奈川県平塚市役所発行／編集・企画部広報課
毎月15日／87,000部／全世帯配布（一部5円）／昭和31年10月3日
浅間町9番1号 電話(23)1111-代表
第三種郵便物認可 郵便番号254



次代に誇れるまちに

●第二次平塚市総合開発計画が本年度から発足しました。

この計画は、十五年後の昭和六十九年までのまちづくりの方針をあらわした「基本構想」と、それを実現するための十年の内容の「基本計画」、さらに、そのうち五年間に具体的にを行う事業や施策を明らかにした「実施計画」の三部作で構成されています。

●この計画策定の前に、平塚市には、昭和四十五年に制定された総合開発計画（第一次）があり、これに基づいて市政は進められてきました。

しかし、オイルショックを境に国の経済は低成長へと変化し、国や地方自治体の財政問題、資源・エネルギー問題などが大きな課題となり、また、市民意識の複雑多様化、高齢化社会への進行などをあわせ、社会経済情勢は大きく変わってきております。

●このような背景から、新しい時代にふさわしい計画の必要性が生じたので、一昨年から第一次総合開発計画の見直しを行い、ここに、第二次平塚市総合開発計画の制定をみたのであります。

●この計画づくりにあたり、「市民のつどい」でいろいろなご提言をいただきましたが、その総数は八百七十六件にものぼり、こんどの計画に可能な限り反映したり、あるいは日常業務で対応していきます。

●市政は本年度から、この計画を基本として推進されますが、その実現に向けて、市民のみなさんがより市政に関心をお寄せいただき、市民と行政とが共同で、次代に誇れるまちづくりを進めていこうではありませんか。

（写真は吉沢にある池）

あすのまちづくり

第一次平塚市総合計画

基本構想

[illegible]

人口中

[illegible]

Figure 6

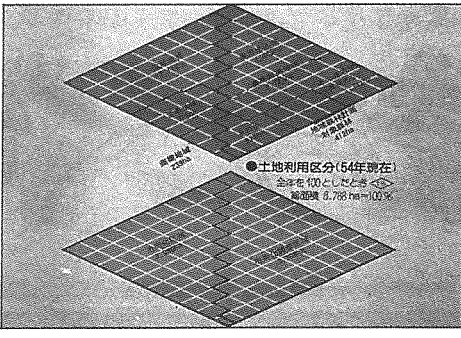
[illegible]

住宅地帯とともに工業機能

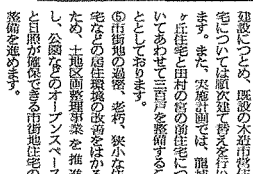
この地域は、都市美観、防災にほかに、住宅地としても工業用地としての重要な役割を果たしている。また、新設の北側地域は、一

公園綠地、厚生福祉施設

に於いては、環境の保全に必要となる用地の計画的な確保が必要である。



快適でうるおいのある緑ゆたかな
まちづくり



①公共下水道は、市街化区域の五十割の整備をはかります。このた

本道整備
水路の開
拓は、二
次水路を
開いても長
距離をは
な洗化を
極端に積
助成
施を行
理面では
本道への
有に対し
現体制を
のます。
流域下水
事業の促

し、設備、原価、
立寄 ④光
策と ⑤公
な外 ⑥公
関と つい
保金

油、
備、
④重
二回
を局
△に
十八

め、
体、
下、
規、
器

油、
備、
④重
二回
を局
△に
十八

市民の余の者の制度

[illegible]

②福祉教育を学校教育の
に広め、相互の連携を
していきます。

幸せで心ふれあう人間性ゆたかな
まちづくり



を設置し、老人作業所を併設す。

障害をもつすべての人が、地

⑧ 授産施設を整備し、必要な

振護

大規模地震発生、危険物は爆
を招くため、災害に強い市
民、強い都市創造の防災市化
の策をめます。

①市街の巨河、巨的な防組
強化を進めます。

②来くを強化した消防本部、金
目などの防設所、第三、第六な
どの各々の各庁舎の改築、消防
ポンプ自動車やはし車など消防
車両、消火材、通信機、消火せ
んなどの増強を進めます。

③水浸を防止の強化、防災対策

[illegible]

③ 献血の推進策として、献血思想の啓もう、普及の強化をはかり、献血推進委員会などの組織の育成と活動を推進します。

の救急医療対策として、県平塚交
通救急センターの整備拡充と、県
下全域にわたる救急医療情報シス
テムの早期実現について、県に要
請していきます。また、休日診療
所の診療科目の拡大をはかるとい
うことも、夜間診療体制の実現につ
とめます。

を延めます。	▽新館病棟の建設	病床五百床に
整備	▽本館の改造	病棟、
一千九百十八平方	病棟、	診療棟改造
▽看護婦宿舎の建設	一棟一千六	
百四十二平方		
▽実験器械等の整備	新設・整備	

市民だれもが「さうでもない」といふまでもなく「何でも」医学・医療の進歩に感じている。市民だれもが十分なる医療サービスを受けられなければならないことをめざして、市民病院を中心にして地域医療供給体制の充実につとめます。

なかに保健婦活動を強化し、衛生教育の充実をはかります。また、「平塚市民の健康を守る推進協議会」を中心に、社会体育との連携をはかりながら、市民の健康づくりに運動を展開します。

③母子保健の推進、乳幼児健診の内容充実、母子栄養の強化など、母子保健対策を進めます。

①予防接種や結核予防法に基づき
一居住民対象の定期健康診断を徹
底し、伝染病などを予防すること
にも、予防思想の普及につとめま
す。

物価スライド制の強化、国庫金の増加など、給付の充実をはかろうと国に要請していきます。

対象となる市民すべての加入の進めをはかり、給付の充実を図るべく要請していきます。

保、保険税の適正賦課および収納確保につとめます。

り

教育文
創造性
心ゆた

性を高め文
とかなまち

化をはぐくみ
づくり



めます。

保護学校に通学するための費用
児童・生徒の増加に応じて学校
の新設、増設をするともに、毎
年計画によって老朽校舎を建て替

学校給食のための費用	特定疾病の治療、眼鏡の購入のための費用	修学旅行などの校外活動に参加するための費用	特殊学級入級者の学用品などの費用	学校給食、校外活動および修学旅行などの費用
------------	---------------------	-----------------------	------------------	-----------------------

再編成を、必要に応じて推進します。

まずすべての児童・生徒が安心して学べるように、就学困難な児童・生徒については、経済的援助をします。

学習に必要な学用品などの購入のための費用

る時期です。心身ともに健全な
立かな人間性と創造性をもち、主
的に行動できるたくましい人間
育成を重点に、次の施策を進め
ます。

適正な学校規模とするために通
の安全などを配慮した通学支

が大好きです。住みよい街にしたい
と思います。そのためには、現
在若者が積極的に行街づくりに参
与することが大切だと考えていま
す。しかし、金銭的なものでも地
市政に関心をもつて



私は自分の主義を貫きつづけて、

わたしは

そういう方々へも、市政がそつ

「言葉に、住みよし街平塚にする
ための運動を、市民全体の中で盛
んまげていきたいと思います。」
(宮松町 学生 19歳)

平野 文彦さん

「助が望まれます。自分たちの」

△市民のみなさんへ……△
△を聞いてみました。……△

68